



1月号
(第441号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部



「場の空気」を読む (KY活動)

中学教頭 小澤 正 豪

昨年十一月に行われた芸術鑑賞会では、「古典芸能」を楽しみ、そして大いに学ぶ機会がありました。国際舞台でも活躍する桂かい枝さんの経験談や落語には、私自身も舞台袖で笑いが止まらず声をこらえ選・決勝共に息ができないぐらいに笑い転げました。

アメリカ・ニューヨークで活躍するある日本人のコメディアンがいます。彼の舞台での人気の一幕に、自信たっぷりの賢明な男が観客から提示された単純な数字のたし算をわざと間違えて、慌てふためいてその場を取り繕う姿に観客の爆笑を誘う場面があります。現代ではAI技術が目覚ましい発展を日々続けており、複雑な計算や膨大なデータ処理も瞬時に行えるようになっていきます。きつとAIであれば瞬時に正解を答えてしまうので、何の面白さもないことでしょう。AIは言葉遊びとしての粋な洒落を生成することはできても、「笑い」にある話し手と聞き手の隙間や駆け引きや「場の空気」を読むことはどうもまだ苦手なようです。AIは膨大なデータを学習し、処理はできても「場の空気」を読むということは、その場にいる人々の期待や熱量を感じ取り、その場において即興で自分の振る舞いを調整するという極めて人間的な営みだと考えられるので、その点ではAIが人間に追いつくのは無理なのではないかとさえ感じます。秋の芸術鑑賞会でのかい枝さんを始めとする演者の皆さんとのライブ感(一体感)は決してAIの粋な回答からは味わえないものでしょう。

「場の空気」は、何も笑いの場面だけではなく、日々様々な言葉が発するときにとても大切なことだと思います。つい言いたいことがあっても、その言葉が周囲や相手にどんな影響を与えるのかを考えて一度深呼吸してみることもその一つです。

AIとの共生の中、「場の空気」をしつかり読んで、二〇二六年もたくさん笑いに包まれる温かい年にしたいと考えております。そして今年は六十年に一度の「丙午」の年です。昔から「丙午」生まれの女性は気が強いという言い伝えがありますが、今年こそがまさに女子校で学ぶ皆さんのそれぞれが自分らしく、より強く活躍し、ますます飛躍する年だと確信しております。

「立学」の精神・MUKOGAWA COMPASS

【立学の精神】

高い知性 善良な情操 高雅な徳性

【人材育成方針】

MUKOGAWA COMPASS 「自ら考え、動く」

(知識) ①多様化・複雑化する社会を理解する力 ②「生きること」につながる専門性

(姿勢) ③自分を尊重する姿勢 ④失敗を恐れず挑戦する姿勢

⑤逆境や困難に対応するしなやかな姿勢

(行動) ⑥論理的に考え伝える力 ⑦新たな価値を創造する力 ⑧多様な人々と協働する力

MUKOGAWA COMPASS 校長講話 (全三回)

全校朝礼全三回にわたり校長先生から、人材育成方針「MUKOGAWA COMPASS」についての話がありました。(要約して掲載します)



武庫川学院は「立学の精神」を教育の原点とし、「自ら考え、動く」人の育成を社会的責務として掲げています。その責務を全うするため、本学院の人材育成方針を、知識・姿勢・行動という視点から八つの資質・能力として定めたのが MUKOGAWA COMPASS です。

MUKOGAWA COMPASS を一言でまとめると、「自ら考え、動く」人を育成するというものです。

知識

「知識」の一つ目は、「多様化・複雑化する社会を理解する力」です。生成AIの登場や技術革新、気候変動や人口問題など、これまでの常識が通用しない予測困難な時代を迎えています。こうした社会を生き抜くためには、基礎的な知識に加え、物事の本質を見抜く力、課題を発見し解決する力、多様な人と関わるコミュニケーション能力、デジタル機器を使いこなす力が必要です。

二つ目は、「「生きることに」つながる専門性」です。生きる目的は自己実現と社会貢献であり、そのためには「他の人になに専門性」、つまり自分の強みを持つことが大切です。中高で培う基礎的な学力や将来構想力、向上心が土台となり、その上に大学や大学院での専門的な学びが積み重なっていきます。

姿勢

「姿勢」の一つ目は、「自分を尊重する姿勢」です。人は社会の中で生きる存在であり、誰もが大切な存在です。思いやりや創造力、自尊心を大切にしながら、互いを尊重する姿勢が求められます。

二つ目は、「失敗を恐れず挑戦する姿勢」です。

失敗は新しいことや難しいことに挑戦したときに起こります。失敗を恐れず挑戦しなければ、自分も社会も変えることはできません。勇気や向上心、開拓者精神をもって挑戦することが大切です。

三つ目は、「逆境や困難に対応するしなやかな姿勢」です。「柳に雪折れなし」という言葉のように、堅さよりもしなやかな強さを持つことで、逆境を乗り越えることができます。粘り強さや柔軟さ、冷静さ、周囲に助けを求める力が必要です。

行動

「行動」の一つ目は、「論理的に考え伝える力」です。筋道を立てて考え、自分の考えを分かりやすく伝えることで、問題解決力が高まり、未知の課題にも対応できるようになります。

二つ目は、「新たな価値を創造する力」です。これからの時代に求められるものを見極め、これまでになかった価値を生み出す力が重要です。観察力や発想力、好奇心がその土台となります。

三つ目は、「多様な人々と協働する力」です。性別や国籍、価値観などの違いを認め合い、力を合わせて取り組むことで、誰もが安心して暮らせる社会につながります。

MUKOGAWA COMPASS は、これら八つの資質・能力を通して、「自ら考え、動く」人へと成長するための指針です。日々の学校生活の中で、このコンパスを意識しながら、一歩ずつ前に進んでいってほしいと思います。

全国大会出場 バトントワリング部

十二月六日(土)、第五十三回バトントワリング全国大会が幕張メッセで行われ、中学生チームが出場しました。中学生は、十一年ぶり十五回目の出場で八名という少ない人数でしたが、銀賞を受賞しました。

中学代表 藤岡 月渚



全国大会に出場することはとても難しいことでしたが、今回中学生の出場決定を聞いた時は本当に嬉しかったです。皆で毎日朝練をして、ノードroppも多くなってきた時は本当に嬉しかったです。大会一週間前からインフルエンザでメンバーが揃うか不安でしたが、当日は全員で迎えられてよかったです。私が代表になってからは皆をまとめられるかとても不安でしたが、皆がついてきてくれてとても心強かったです。結果は銀賞でした。目標にしていた金賞、ノードropp賞は取れなかったけど、全員が笑顔で踊りきることができて、今までで一番良い演技になったと思います。来年も絶対全国大会に出場して、今度こそ金賞を勝ち取りたいです。

マロニエ賞表彰式

十二月二十三日（火）私学会館でマロニエ賞表彰式が行われ、新体操部が受賞しました。中学新体操部を代表して梅野みいなさん（中三）が出席しました。



マロニエ賞とは、権威ある大会で優秀な成績をあげ、兵庫県私学の評価を著しく高めた児童生徒等に贈られるものです。マロニエとは、兵庫県になじみの深い木である「トチノキ」のフランス名であり、花言葉である「天分・天才」が、文化・スポーツ等の分野で活躍した生徒等を讃える表彰の名称にふさわしいということで、名称の由来になっています。表彰式では四十八個人・十四団体が表彰されており、各校スポーツや音楽、学問などさまざまな分野での活躍が讃えられました。

今回中学新体操部のマロニエ賞受賞理由は、第65回（第69回）兵庫県中学校総合体育大会新体操競技大会 女子団体総合第1位（5年連続）によるものです。

高校二年合唱コンクール

十二月十七日（水）、高校二年生は生徒が自ら企画した合唱コンクールを行いました。

この日に向けて、各クラスで練習を重ねてきました。どのクラスも心を一つにした美しい歌声を響かせ、会場は温かい拍手に包まれました。クラスの団結力を改めて感じる、心に残る合唱コンクールとなりました。



- 一組「虹」 伴奏者 佐野 桜子 指揮者 黒田 裕美
- 二組「みんながみんな英雄」 伴奏者 神田 奈々晴 指揮者 廣瀬 緩奈
- 三組「THE GIFT」 伴奏者 田中 芽生 指揮者 山元 はる
- 四組「遙か」 伴奏者 堀口 実来 指揮者 谷口 真子
- 五組「世界に一つだけの花」 伴奏者 中西 珠理 指揮者 和田 亜美梨
- 六・七組「大切なもの」 伴奏者 木村 菜愛 指揮者 太田 柚規
- 学年「僕のこと」 伴奏者 山内 椿結 指揮者 石本 彩菜

オーケストラ部 第三十四回定期演奏会

十二月二十一日（日）、武庫川女子大学中央キャンパス公江記念講堂で「第三十四回定期演奏会」を開催いたしました。

第一部に吹奏楽、第二部に弦楽合奏、そして第三部に管弦楽の演奏がありました。

オーケストラ部 部長 二木 花音

今年も多くの方々のご協力のもと、定期演奏会を開催できたことを嬉しく思います。今までで一番楽しんで演奏することができ、とても幸せでした。感謝の手紙を音読した際、突然「部活が終わる」という寂しさを実感し、涙が溢れました。後輩のみんなには、残りの部活生活を思いきり楽しんでほしいと思います。お越しいただいた方々、オーケストラ部を支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。



創作ダンス部発表会

十二月二十四日（水）第九回創作ダンス部発表会「Sola」が体育館で行われ、日頃の成果を発揮しました。



創作ダンス部の活動は、「創ること」として「身体で表現すること」にあります。「創ること」に関しては、時間も労力もかかります。創る過程では仲間と協力することが不可欠ですが、時に意見が食い違ったり、まとまらず作品が進まない日々もあります。それでも諦めず作品と向き合い続けた先に作品完成という大きな喜びや達成感が待っています。作品と向き合う日々は、自分と向き合う日々に似ています。しんどいこともあるけれど、創り上げることの達成感はまだ一つ大きく成長した自分に出会わせてくれます。これこそが創作ダンスの醍醐味でしょう。これからも謙虚な気持ちと感謝の心を忘れず、日々精進してまいります。

新学年向けイベントのご案内

小・中学生対象 新学年向け部活動体験会

- ・日時 2月21日（土） 14時～15時30分
- ・場所 本校
- ・対象 小学女子児童（保護者同伴）及び中学女子生徒
- ※クラブごとに開始時間や体験場所が異なります。詳しくはホームページをご確認ください。

現小学4・5年生対象 プログラミング体験会

- ・日時 2月21日（土） 13時～14時
- ・場所 本校 図書館棟
- ・対象 現小学4・5年生女子児童（保護者同伴）
- ・定員 20組限定
- ・内容 入門編を開催します。
- ※Scratchを使って楽しくミニゲームを作ろう。
- ※ホームページより申し込んでください。

☆様々な分野での活躍☆

- バトントワリング部
 - ・第46回関西中学校高等学校バトントワリング大会 兵庫県立総合体育館（12/25）
 - 中学校 バトンの部
 - 中学1年生チーム 金賞
 - 中学校チーム 金賞・優秀賞
 - 高等学校 バトンの部
 - 高校チーム 金賞
- 柔道部
 - ・兵庫県高校柔道新人大会 高砂市総合体育館（11/15）
 - 48 kg級 第5位 米田 真莉（高1） 近畿大会出場
 - 57 kg級 第3位 朝田 花音（高1） 近畿大会出場
 - 70 kg級 第5位 今井 綺星（高1） 近畿大会出場
- ハンドボール部
 - ・令和7年度 兵庫県高等学校体育連盟表彰 神戸市立中央体育館（12/10）
 - 57 kg級 第3位 朝田 花音（高1）
- ・第48回全国高等学校柔道選手権大会兵庫県予選 グリーンアリーナ神戸（12/7）

- カヌー部
 - ・第20回芦屋カヌーレガッタ 芦屋キャンパルパーク（12/21）
 - シニアの部
 - 【JWK-1 5000 m】第1位 足高 アンナベレン（高2）
 - 第2位 塩谷 望恵瑠（高1）
 - ミドルの部
 - 【WK-1 5000 m】第1位 銅 美結（中3）
 - 第2位 岡田 莉和（高2）
 - 第3位 衣笠 文美（中3）
 - 【WC-1 5000 m】第1位 原田 紗和（高1）
 - ジュニアの部
 - 【WK-1 1400 m】第3位 高山 遥（中1）
- 水泳部
 - ・第18回兵庫県高等学校対抗冬季水泳競技大会 尼崎スポーツの森（12/21）
 - 女子総合 第4位
 - 4×50 m フリーリレー 第4位
 - 田中 優衣（高2） 大川 真愛（高1）
 - 安田 未美（高1） 永田 杏（高1）
 - 4×50 m メドレーリレー 第3位
 - 永田 杏（高1） 皐月 静（高2）
 - 安田 未美（高1） 大川 真愛（高1）
 - 50 m 平泳ぎ 第2位 皐月 静（高2）
 - 100 m 個人メドレー 第2位 永田 杏（高1）
 - 200 m 個人メドレー 第2位 永田 杏（高1）

2 月 行 事 予 定

日	曜	行 事 予 定
1	日	B 週
2	月	A 週 高3 特別授業（50×3） 武庫川女子大学教育学部生参加実習（中学：国・英～2／6金）
3	火	高3 特別授業（50×3） ブラウンライスイウィーク（～6日）
4	水	高3 特別授業（50×3） ※高3 内部推薦合格通知書交付 高3 CS卒業研究発表会（5，6限）
5	木	高3 特別授業（50×3） 高2、高1 大学講義体験会（午後）
6	金	高3 特別授業（50×3） 高2 以下50×4 【A 週金曜日時間割】（2／7土振替）
7	土	探究発表会（1～6限）
8	日	
9	月	B 週 高校入試準備（放課後） 高2 以下（40×6） ※高3 キャリア教育・学年行事（午前）
10	火	高校入試（1次・帰国）（生徒自宅学習）
11	水	建国記念日
12	木	高3 入学前教育①②
13	金	高3 入学前教育③ 彬子女王殿下基調講演（全校生：午後）
14	土	休日
15	日	漢検（希望者）
16	月	A 週 高3 入学前教育④ 表彰（8：35 AV1）※会食
17	火	高3 入学前教育⑤
18	水	高3 卒業式練習（公江記念講堂） 高校入試（1.5次） 高校入試追試（1次）
19	木	高3 舞台鑑賞行事（13：30県立芸術文化センター） 高2 卒業式練習（6限後 公江記念講堂）
20	金	高3 卒業式練習（公江記念講堂）
21	土	高3 自宅学習 中学合唱コンクール（午前 公江記念講堂、8：30会場、9：00開演） 専願者制服等採寸及び学用品手続き（14：30） プログラミング・部活動体験会（午後）
22	日	
23	月	B 週 天皇誕生日
24	火	高3 との別れの式（8：35 グラウンド）・記念植樹 高3 大清掃
25	水	創立記念日（休日）
26	木	卒業式予行（高3 高2 9：10 公江記念講堂）
27	金	第78回卒業証書授与式（10：00 公江記念講堂） 高1 以下自宅学習
28	土	休日